

原発ゼロへ全力

吉良よし子^{参院議員}

が決意

日本共産党の吉良よし子参議院議員は7月26日、首都圏反原発連合（反原連）が行った官邸前行動でスピーチしました。司会者から「原発ゼロ法案の実現にとって欠かせない人」と紹介された吉良さんのスピーチの概要を紹介します。



原発ゼロ法案を審議させよう

原発ゼロ法案を必ず国会で審議させる、原発のない未来をつくる、そのために全力をあげます。原発は安全面でも、コストの問題でも、もはや時代遅れで、原発に固執する政治はおかしいということ、多くの国民の共通認識になってきていると思います。

今度の選挙で野党4党1会派は、原発ゼロをめざすことを共通政策に掲げました。それができたのも、みなさんの官邸前、国会前、全国各地での声があったからです。粘り強い、あきらめない声は政治を変え、未来を動かす——このことに確信を持って、私も2期目、全力でがんばりぬきたいと思っています。必ず原発ゼロを実現しましょう。

市民+野党で原発ゼロの日本に!!

参議院選挙で、野党共闘は「原発ゼロをめざす」との共通政策を掲げるなど、いっそう進化しました。共闘をさらに前進させ、原発ゼロの日本を、ご一緒につくりましょう。



参議院議員(東京選挙区選出)
やまぞえ・たく

山添 拓

日本共産党

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2019年8月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

原発ゼロへ全力

吉良よし子 参院議員

が決意



日本共産党の吉良よし子参議院議員は7月26日、首都圏反原発連合（反原連）が行った官邸前行動でスピーチしました。司会者から「原発ゼロ法案の実現にとって欠かせない人」と紹介された吉良さんのスピーチの概要を紹介します。

原発ゼロ法案を審議させよう

原発ゼロ法案を必ず国会で審議させる、原発のない未来をつくる、そのために全力をあげます。原発は安全面でも、コストの問題でも、もはや時代遅れで、原発に固執する政治はおかしいという事は、多くの国民の共通認識になってきていると思います。

今度の選挙で野党4党1会派は、原発ゼロをめざすことを共通政策に掲げました。それができたのも、みなさんの官邸前、国会前、全国各地での声があったからです。粘り強い、あきらめない声は政治を変え、未来を動かす——このことに確信を持って、私も2期目、全力でがんばりぬきたいと思っています。必ず原発ゼロを実現しましょう。

市民+野党で原発ゼロの日本に!!



参議院議員(東京選挙区選出)

やまぞえ・たく

山添 拓

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2019年8月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党